

ゴールデンウィーク中のゴミ収集について

ゴールデンウィーク期間中のごみ収集についてお知らせします。

『燃えるごみ』の収集

- 下岳地区の収集日は5月3日（月）です。
※5月6日（木）は収集を行いません。
- 柿迫、南川内地区の収集日は5月6日（木）です。
※5月4日（火）は収集を行いません。
- 栗木地区の収集日は5月6日（木）です。
※5月5日（水）は収集を行いません。
- 五家荘、板木、保口地区の収集日は4月30日（金）及び5月6日（金）です。



『資源ごみ』の収集

- 下岳地区の収集日は5月2日（日）です。

【問合せ】地域振興課市民サービス係 電話67-2111

泉町民生委員児童委員協議会からのお知らせ

各地区の担当委員をご紹介します。（敬称略） お困りごとがあれば、お気軽にお声掛けください。

氏名	担当地区	氏名	担当地区
藤田 寿恵	本屋敷・白木平・松の原	西村 俊雄	野添・杉の谷・日当・深山谷・乙川
塚本 佳代	犬山・広平・古屋敷・宮の崎	押方 晴代	赤根・古園
森永 光子	土生・井櫃・和小路・矢山・沢無田	中村 真利子	久連子
大倉 亜矢	尾園・平・中尾・定野・冰川台	橋崎 晋吾	椎原
松本 年生	白岩戸・糸原・上の門下・上の門上	岩崎 常男	小原・朴の木
眞田 美穂子	二重・打越・南川内	左座 春喜	西の岩・黒原
高原 ひとみ	河合場・岩奥	松田 剛	葉木
水野 浩昭	深山・木場・一ツ氏・横手	高尾 扶佐子	下縦木・上縦木
田中 ちえみ	板木・保口	<主任児童委員>喜代門 邦子・寺川 久美子	

防災コーナー◆地震保険について

地震災害はいつ起こるかわかりません。「自分の命は自分で守る」という日頃からの自助の取組みの一つとして「地震保険」があります。

■地震保険とは、政府と損害保険会社が共同で運営する公共性の高い保険で、地震、噴火またはこれらによる津波を原因とする災害による損害を補償する保険です。

■火災保険では、地震による火災や損害等による損害は補償されませんので、地震による損害には地震保険による備えが必要です。

※熊本県の地震保険世帯加入率は、42.8%（令和元年度）であり全国第3位です。

詳しくは、熊本県のホームページをご覧ください。



市税等の納期について

令和3年4月12日（月）納期限のもの

- ◆市県民税（特別徴収） 303期
- ◆農業集落排水使用料 3月分（2月使用分）
- ◆浄化槽使用料 3月分（2月使用分）

令和3年4月30日（金）納期限のもの

- ◆国民健康保険税 1期
- ◆介護保険料 1期
- ◆後期高齢者医療保険料 随期
- ◆市営住宅家賃等 4月分
- ◆簡易水道使用料 4月分（3月使用分）

※口座振替をご利用の方は、事前に口座の残高をお確かめください。

【問合せ】地域振興課 市民サービス係 電話67-2111



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めましょう

泉支所だより 4月号

- 発行 八代市泉支所
- 編集 泉支所地域振興課 Tel67-2111
- 発行日 令和3年4月1日

泉町の人動き

【世帯数】 785世帯
【人口】 1713人
男 852人 女 861人
令和3年2月末現在

写真コンテストの入賞作品が決定しました！ ～第15回八代市『坂本・東陽・泉』町 観光と四季写真コンテスト～

3月10日（水）、八代市泉支所において、第15回八代市「坂本・東陽・泉」町観光と四季写真コンテストの審査会が行われ、グランプリに福永亮二さん（熊本市）の『秋化粧』が選ばれました。このコンテストは3地域の四季の景色や伝統行事、生活などをテーマに、熊本日日新聞社・泉町観光協会、八代市が主催しているものです。今回は26人、83点の応募があり、熊本日日新聞社写真映像部の横井部次長や泉町観光協会の黒木智光理事、八代市の坂本・東陽・泉の各支所長らが審査し、グランプリと季節大賞、入選の計15点を選ばれました。福永さんは、「縦木の吊橋」の秋の情景を撮影されていて、「鮮やかな紅葉の中に、吊橋が延びていく構図が秀逸で、地域の魅力を伝えている」と評価されました。

入賞作品15点は、4月末までふれあいセンターいずみで展示されていますので、ぜひご覧ください。



▲グランプリ作品：福永亮二氏『秋化粧』



▲ふれあいセンターいずみでの展示の様子

入賞作品の著作権・著作権は八代市に帰属しています。無断使用・無断転載はご遠慮ください。

春の全国交通安全運動が実施されます！

4月6日（火）～15日（木）までの10日間、『春の全国交通安全運動』が実施されます。また、4月10日（土）は『交通事故死ゼロを目指す日』です。この運動は、交通ルールの遵守と正しい交通マナーを身につけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に行われます。交通事故に遭わない、遭わせないためにも、正しい交通ルールと交通マナーの再確認をしましょう。



運動の実施期間 4月6日（火）～15日（木）

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日（土）

運動の全国重点

- ① 子供と高齢者をはじめとする歩行者の安全の確保
- ② 自転車の安全利用の推進
- ③ 歩行者等の保護をはじめとする安全運転意識の向上

本格的な登山シーズンを迎えます！

これから、花・新緑シーズンを迎え、多くの登山者が訪れます。日本山岳遺産・五家荘の山々の空気を肌で感じ、深く呼吸すれば、彩り鮮やかな秘境ならではの悠久の空間を楽しめることでしょう。そこで、より安心かつ安全に五家荘の山を楽しんでいただくために、登山者は下記の9項目をご確認ください。

①余裕ある計画をたてる

年齢・体力・技術・ルート・所要時間等に配慮し、余裕のある登山計画を立てましょう。また、単独登山は極力避けて、経験豊富で信頼できるリーダーを中心とした複数人による登山に努めましょう。

②事前に装備品の点検等を行う

服装や装備品は、入山する前に十分な点検を行いましょ。防寒着・雨合羽・ライト・地図・コンパス・携帯電話は必需品です。

③食料（飲料）品を十分に準備する

登山日程以上の食料品・飲料水を準備しましょう。

④道迷いに注意する

地図・コンパス・GPS等を携行するとともに、こまめに現在地の確認を行いましょ。

⑤気象条件を確認する

山の天候は変化しやすいため、携帯電話やラジオ等を利用し、気象情報に留意しましょ。また、登山中に天候が悪くなってきた場合は、無理せず引き返しましょ。さらに、山は逃げませんので、登山予定日の降水確率が40～50%以上であれば、速やかに登山計画を中止することをお勧めしましょ。

⑥通信手段を確保する

携帯電話の予備電源を携行しましょ。また、もしもの場合に備え、発煙筒やマッチやライターを携行しましょ。

⑦登山届を提出する

事前に登山届を作成し、所属する山岳会や家族に提出するとともに、最寄りの警察署にも登山届を提出しましょ。

⑧万が一に備え

五家荘の山々には、登山者の事故等の発生に際し、消防署・消防団・警察署が迅速に対応するため、レスキューポイント標識を設置しています。登山中に見かけるレスキューポイント標識のナンバー（数字）を確認し、メモしながら、山に登られることをお勧めしましょ。

⑨火気の取扱いに注意

山中での火気の不始末は山火事の原因となりますので、自己管理の上、十分注意して下さい。

（泉・五家荘情報発信サイト「五家荘ねっと」より引用）



～「五家荘山開き」が開催されます～

本格的な登山シーズンを迎え、登山客の安全を祈願して、下記のとおり五家荘地域振興会主催の「五家荘山開き」が開催されます。

記

- 日 時：4月25日（日）午前8時30分から
- 会 場：二本杉広場（仁田尾）
- 内 容：神事、Viento演奏、物品販売、記念品プレゼント（数量限定）他
※変更になる場合があります

★会場近くの雁侯山ではカタクリの季節を迎えます★

カタクリは、ユリ科の花で、薄紫色～桃色の花が下向きに咲きます。花は日が当たる時のみ開き、曇った寒い日や雨の日は開花しにくい花です。



▲カタクリの花



外出控え



密集回避



密接回避



密閉回避



換気



咳エチケット



手洗い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に努めましょ

「コミュニティの森」の整備が行われました！

3月14日（日）、清流氷川の水源涵養を目的に管理されている「コミュニティの森」（古園）の遊歩道を、泉町内の地域づくり団体である「泉シンポ塾」の皆さんが整備されました。急峻で足場の悪い場所にもかかわらず、400mの遊歩道が整備されました。



コミュニティの森にて作業中の泉シンポ塾の皆さん▶

4月8日は、「釈迦院花まつり」が開催されます！

4月8日（木）は、釈迦院において、「釈迦院花まつり」が開催されます。これは4月8日のお釈迦様の誕生日にあわせて毎年実施されるもので、多くの参拝客で賑わいます。当日は午前9時から午後3時まで、釈迦院周辺の市道で一方通行規制が実施されます。周辺にお住まいの皆様にはご迷惑をおかけしますが、事故や渋滞を避けるため、規制看板や誘導員の指示に従って通行をお願いします。

開催日：令和3年4月8日（木）

内 容：物産販売

餅投げ（午前11時、正午、午後1時の計3回実施）

※変更になる場合があります



▲花まつりの様子（過年撮影）

★釈迦院とは？

釈迦院は標高980mの釈迦院岳山頂に位置します。西の高野山といわれ、九州唯一の霊場でもあります。

799年、桓武天皇の勅願によって開かれたと伝えられています。その後、焼き討ちにあいましたが、その後復元されています。最盛期には、境内に75の坊があり、49の院が点在しました。天台宗・真言宗・禅宗・浄土宗など8つの宗、そして学びの道場として栄えていました。信仰すると長患いしないと言われ、「ぼっくり寺」の異名を持ちます。釈迦院から続く石畳を歩くと、美里町の日本一の石段の頂上に着きます。

《名の由来》

釈迦院は別名「金海山大恩教寺」といいます。釈迦院の頂上から西南にむかってはるかに見渡すと、大海原が天に接して、潮の流れが黄金色に輝くところから「金海山」と命名されました。

（参考文献）泉町観光ガイド・インストラクター協会発行観光ガイドブック

ふれあいセンターいずみからのお知らせ

〔レストラン特別メニュー〕

ニョキニョッキン！！企画★地元産たけのこグルメDays★

「時季の来んとしゃがな出ま膳」 1,650円（税込）

期間：3月18日（木）～4月11日（日）／水曜日定休

内容：筍炊込み御飯、筍天ぷら盛合せ、筍刺身、筍木の芽和え、筍田楽、筍吸物、漬物、デザート 計8品

営業時間：ショップ（平日） 9時～16時

（土日祝日） 9時～17時

レストラン（平日） 11時～16時

（土日祝日） 11時～20時

※オーダーストップ30分前

【問合せ】ふれあいセンターいずみ 電話67-3500



▲時季の来んとしゃがな出ま膳